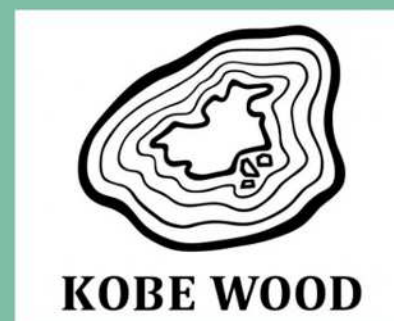


森と、もう一度。
森の未来都市 神戸

事業連携協定締結

「TSUMUGI」 × 「KOBWOOD」



2026年9月1日

○経緯

■本市の取り組み

・2025年度～森林・里山の再生を目指し、推進本部設置

みどりの「再生」と「創出」を一体的に推進し、自然と都市が調和する
神戸ならではの都市価値とブランド力を高め、国内外から選ばれる神戸をつくる。

2本の柱



世界的な潮流

- ✓ 気候変動対策・自然資本への関心の高まり
- ✓ レジリエントな都市づくりへの転換
- ✓ 都市の緑化・グリーンインフラの推進

神戸の強み

- ✓ 震災復興の経験と災害に強いまちづくり
- ✓ 都心に近接した海と山
- ✓ 先人たちから受け継いだ豊かな自然環境



○経緯

■本市の取り組み

・ 2025年6月～

神戸産の木材等に関するブランド「**KOBE WOOD**」を創設



KOBE WOOD

KOBE WOODの例



原木



板材



製品など



森林・里山の木



まちの木（街路樹、公園の木、庭木など）

○連携目的

- ・ 神戸市の森林の約 9 割は広葉樹林
- ・ 神戸の森林を将来の世代につなげる → 適切な森林管理
→ 森林資源循環の仕組みづくりが重要



○一般社団法人 アップサイクル

About Upcycle Association

アップサイクルについて

近年、日本において短期的な利益の追求だけではなく、持続可能な社会づくりについての関心が高まっています。一方で、利用可能な資源が再利用されことなくそのまま廃棄されている現状や、資源として回収・活用する方法が十分に整備されていない等、取り組んでいくべき課題は多く存在しています。

こういった利用可能な資源を様々な企業・団体との連携により有効活用していくためのプラットフォームとして生まれたのが「一般社団法人アップサイクル」です。

一般社団法人アップサイクルは、循環型社会づくりのハブとなり、参画企業・団体それぞれのもつ資源や優れた技術やものづくりの力、サービスなどを結集し、新たな価値を生み出すことを目指してまいります。

○一般社団法人 アップサイクル



○一般社団法人 アップサイクル

・神戸市とのこれまでの関わり



使用後の紙資源や未利用の間伐材をアップサイクルした紙
糸「TSUMUGI」オリジナル商品の発売

ニッシントーア・岩尾 / ネスレ日本 / 神戸市 ほか



アップサイクル×自治体×障がい者アート

神戸市 ほか

OTSUMUGI × KOBE WOOD の仕組み

- ・ 適切な森林管理を進めるため、森林整備の加速化

現状の搬出された資源



TUMUGIとの連携

TUMUGI 枝葉 ⇒ 紙 ⇒ 糸 ⇒ 布製品として利用可能

OTSUMUGI × KOBE WOOD のメリット

- ① 新たな森林資源（神戸市産広葉樹の枝葉）の活用方法の事例となり得る
- ② 「KOBE WOOD」を市民、企業等様々な方々に届ける新たな手段の確立

森林資源循環の仕組みづくりの一環として両者が協力

○連携内容

■連携期間

2026年9月～2028年3月末

■神戸市

森林整備で発生する広葉樹の枝葉を有償提供

■一般社団法人アップサイクル

市提供の神戸市産広葉樹の枝葉を利用した

「KOBE WOOD」製品（Tシャツ等）を作製・販売・広報

○今後の予定

- ・ 2026年 9月1日 事業連携協定
- ・ 2026年10月以降 森林整備の進捗に合わせ、枝葉の提供
市関連イベント・SNS等での広報、
事業者にて製品作製・販売

森と、もう一度。
森の未来都市 神戸

